



日本を再発見! 「絵旅日本」



2019年2月25日

マーチング委員会、 「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」の会員に!

一般社団法人マーチング委員会(理事長:井上雅博 事務局:東京都文京区、以下マーチング委員会)は、「持続可能な開発のための目標(SDGs)」への取り組みを強化するため、今般内閣府地方創生推進事務局が設置した「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」に会員として加盟しました。

「イラストでまち自慢」を合い言葉に、全国のまちなみイラストを推進しているマーチング委員会では、地域に根ざした情報サービスを行いながら、地域の相互(互惠)情報の受発信を支援し、地域の住民・商店・企業の地域活性化促進を支援するプラットフォームを作り出す「コト創り」を目指しております。

マーチング委員会では、この度のプラットフォームへの参画を通じ、「SDGs」関連普及への取り組みを更に強化して参ります。



地方創生SDGs官民連携プラットフォームの概要

2015年9月に国連で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中核文書である「持続可能な開発のための目標(SDGs)」が示す多様な目標の追及は、地方自治体における諸問題解決に貢献し、地方の持続可能な開発、すなわち地方創生に資するものといえます。

地方自治体における(SDGs)の達成に向けた取組と、それに資する「環境未来都市」構想のさらなる推進を通じた、より一層の地方創生に向けて、地方自治体及び地域経済に新たな付加価値を生み出す企業、専門性をもったNGO・NPO、大学・研究機関等の広範なステークホルダーとのパートナーシップの深化、官民連携の推進を図るため、「環境未来都市」構想推進協議会を発展的に改組し、「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」を発足することとなりました。

出典:地方創生SDGs官民連携プラットフォームのホームページ引用

SDGsとは

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称。

2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2016年～2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。

17の大きな目標と、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されています

お問合せ先 一般社団法人マーチング委員会(事務局)

TEL:03-3811-1440 090-2906-1110(直通) FAX:03-3811-1230

E-mail: injapan@machi-ing.jp URL <http://machi-ing.jp/>

スマホでチェック▶
「マーチング委員会 HP」

